

NTT東日本関東病院初期研修医プログラムA(内科系)のご紹介



当院について

■沿革

1952年 関東逓信病院開院

1986年 保険医療機関の指定を受け、一般に開放

1999年 NTT東日本関東病院と改称

■概要

NTT東日本の社会的貢献の象徴として運営されている

594床

二次救急

46の診療科・センター

1800名以上の医療従事者（2020年 医師412名、看護師795名、
薬剤師・技師650名）

■施設認定

基幹型臨床研修病院及び協力型臨床研修病院

国際的な医療機能評価(JCI)

72の学会 など



■プログラムA(内科系)

1年目					2年目						
内科 ※1	外科	麻酔科	一般外来	救急科	脳血管内科 (SCC)	産婦人科	小児科	精神神経科	(地域医療) 伊豆病院	放射線科	選択科 ※2
7ヶ月	2ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	6ヶ月

○救急部門研修:救急科1ヶ月、麻酔科1ヶ月、2年間を通じた休日・夜間の救急当直研修(約80回)により研修する。

○地域医療研修:2年目にNTT東日本伊豆病院において研修する。

○小児科研修:2年目に東京大学附属病院において研修する。

※1:内科系診療科(循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、高血圧・腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、血液内科)の7科を研修する。

※2:選択科:当院全ての診療科 ならびに 日本赤十字医療センター(三次救急)、東京大学医学部附属病院(小児科)から選択し研修する。

(実際の研修スケジュールは研修医毎に異なります。)

当院の研修の特徴

1. 一般疾患から特殊な疾患まで幅広く診られる。
2. 上級医(部長、主任医長、医長)が、直接研修医指導することも多い。
3. 明るい職場、進路も自由に選択可能である。



テルモメディカルプラネックスでの実習

指導体制

■指導医数:135名(厚生労働省指導医講習会受講者:31名)

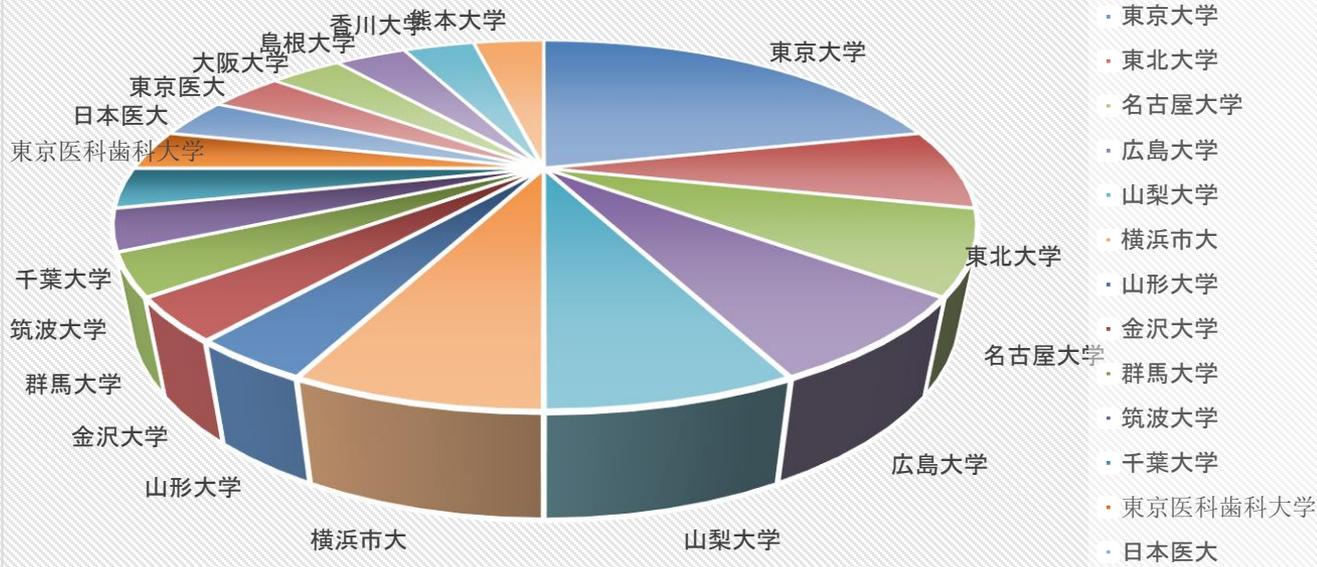
■学会発表(2018年入職)

内科系レジデント:8例、外科系レジデント:8例



最近5年間の出身大学(内科系)

グラフタイトル

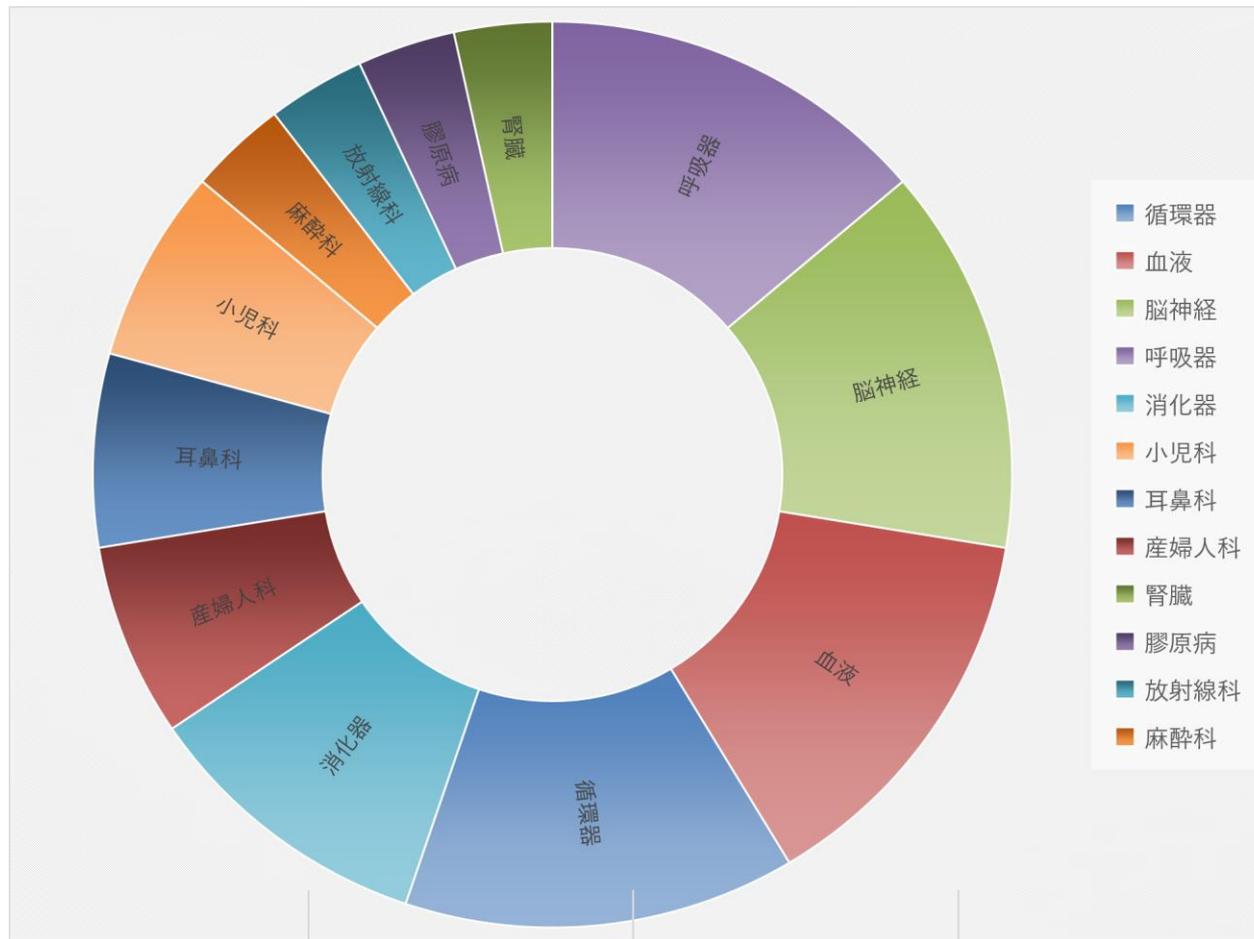


過去には・・・

順天堂大学
 慈恵医科大学
 昭和医大
 杏林大学
 信州大学
 浜松医科大学
 岐阜大学
 三重大学

京都大学
 岡山大学
 鳥取大学
 愛媛大学
 徳島大学
 九州大学
 長崎大学
 など

最近5年間の進路(内科系)



当院勤務継続

大学等他院へ

当院と一緒に 初期臨床研修しませんか？

臨床研修センター長
プログラムA責任者 渋谷祐子

NTT東日本関東病院 研修プログラムB (外科系)

プログラム責任者

外科

佐藤彰一

プログラムB ローテート例 (1年目レジデント)

プログラムB (外科系)

1年目					2年目							
内科	外科	麻酔科	一般外来	整形外科	脳血管内科	産婦人科	小児科	精神神経科	地域医療	放射線科	救急科	選択
6ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	5ヶ月

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血内	一般外来	麻酔	外科			腎内	消内	糖内	循内	呼内	整形

『外科系』 といえば 『手技』

- 積極的に手技を学ぼう！

『Off-the-Job training』	→	ラボ等で学ぶ
『On-the-Job training』	→	実臨床で学ぶ

Off-the-Job trainingの例

- 中心静脈カテーテル挿入、点滴の作成
- 縫合結紮実習、末梢静脈確保、経鼻胃管挿入、動脈採血、腰椎穿刺
- アニマルラボにて鏡視下手術のトレーニング

On-the-Job trainingの例

上級医の指導のもとで、処置や手術をおこないます

- 気管内挿管や中心静脈カテーテル挿入などの処置
- 担当患者の手術には助手として必ず参加
- レジデントも執刀する機会あり

(例) 当院外科におけるレジデントの執刀件数

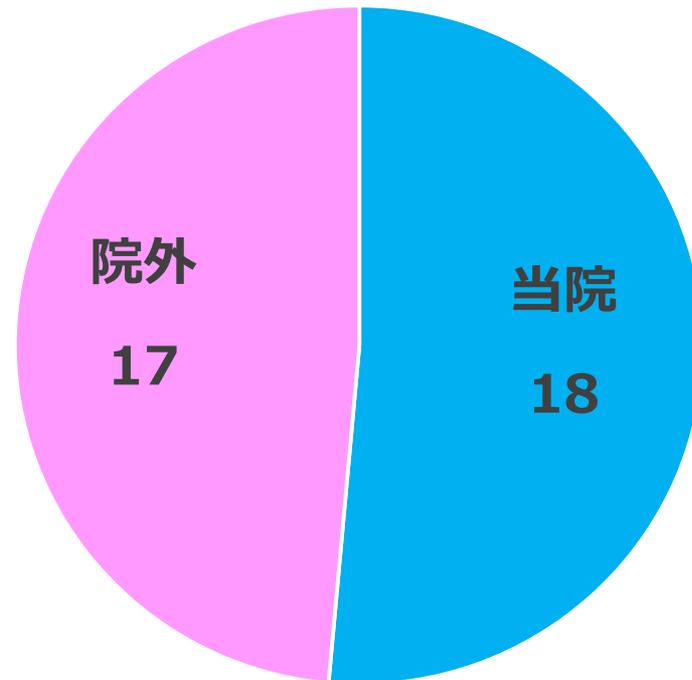
2020年	73例
2019年	39例
2018年	62例
2017年	58例

術式は、CVポート造設、胃瘻、人工肛門造設術など

プログラムB 3年目以降の進路

科名	人数
整形外科	8
外科	7
泌尿器科	6
脳神経外科	4
産婦人科	3
耳鼻咽喉科	2
麻酔科	1
病理	1
救急	2
消化器内科	1

3年目以降の勤務先



さいごに

当院の研修プログラムBでは、さまざまな診療科をローテーションして広く知識と経験を身につけるとともに、基礎的な手術や手技を体験し習得することを目標に掲げています

外科系の診療科に興味がある、または将来外科系の診療科に進もうと決めている医学生の方は、ぜひ当院の『研修プログラムB』を御検討ください